



福島県立

ふたば未来学園高等学校

未来創造探究 生徒研究発表会2019 御案内

ふたば未来学園の生徒たちは、1年次にはフィールドワークで地域の課題を見つけて演劇で表現し、2年次から3年次にかけては、本校独自の授業「未来創造探究」で地域の住民の方々や行政などとも連携しながら、地域復興に向けた探究と実践を行ってきました。

「未来創造探究」では、地域復興に向けたイベントを開催したり、新たな再生可能エネルギーによる町づくりを模索したり、震災前の地域の特産物を復活させるなど、様々な実践が生まれました。

生徒たちの3年間の取り組みの集大成となる発表会を開催いたします。多くの方のご参観をお待ちしております。

プログラム

9:00 ～ 11:10	分科会 (各教室)	各ゼミで行ってきた実践について、教室に分かれて発表します。 09:00～10:00 発表3件 参加者の皆様とのディスカッション 10:10～11:10 発表3件 参加者の皆様とのディスカッション
11:10 ～ 12:00	昼食	(審査員による全体会発表者の選抜)
12:00 ～ 15:45	全体会 (体育館)	分科会で選抜されたテーマについて発表します。 12:00～12:30 開会行事 12:30～15:25 発表 振り返り 審査 15:25～15:45 講評、表彰

日時

2019年9月21日(土)

会場

福島県立ふたば未来学園高等学校
(広野町中央台1-6-3)

参観申込み

不要

(当日直接会場へお越しください)



お問い合わせ

担当・教頭

電話：0246-23-6825

メール：assist.futabamiraigakuen-h@fcs.ed.jp

「未来創造探究」とは

「未来創造探究」は、ふたば未来学園のカリキュラム全体の核となる授業です。生徒たち自身が福島・双葉郡の復興を後押しし、持続可能な地域を創造していくことを目指して、2年生～3年生までの2年間にわたって地域で様々なプロジェクトを実践しています。

生徒たちは6つのテーマに分かれて、地域・企業・関係団体、大学・国際機関と連携し、グローバルな課題である「原子力災害からの復興」をテーマの中心に据え、その原因、背景、過程について探究しつつ、地域再生の実践を行っています。

原子力防災探究	メディア・コミュニケーション探究	再生可能エネルギー探究	アグリ・ビジネス探究	スポーツと健康探究	福祉と健康探究
原子力災害によって失われた地域コミュニティの再構築について研究する。	海外を含めた、異文化の方々に向けた情報発信やコミュニケーションの有効な方策を研究する。	福島の現状を踏まえた、望ましい人間社会と、地球環境やエネルギーの関係性について研究する。	福島の復興につなげる、今後の農業とビジネスを研究する。	福島の地域を、スポーツを通じて豊かにする方策を研究する。	福島の地域において、少子高齢化が加速する中での健康長寿の実現の方策を研究する。

生徒たちの実践（昨年度の受賞例）

原子力防災探究ゼミ



廃炉プロセスについて専門家と住民が率直に意見を述べあう場が必要との思いから、双方が参加する「高校生と考える廃炉座談会」を開催。

メディア・コミュニケーション探究ゼミ



「コミュニケーションを通じて心を癒す」ことをテーマに、地域の中学校と連携した活動等を実践。自分たちの主張を広く伝えるためのフリーペーパーを作成。

再生可能エネルギー探究ゼミ



地域の自然資源を利用したエネルギーについて科学的に検証。また自分自身とエネルギーの関わり方を踏まえながら地域のエネルギーのあり方について提言。



ふたば未来学園高等学校 所在地

住所：広野町中央台1-6-3

電話：0240-23-6825

アクセス：

電車 いわき駅～広野駅約22分

常磐線広野駅下車徒歩20分

車 いわき駅より国道6号約40分

駐車場は、広野小学校駐車場を

ご利用ください。